

12 / 26 校長室より No.146

今日で89日間あった2学期が終わります。始まったのは8月17日。まだ暑い暑い夏でした。そこから秋を経て今は冬。2学期は、夏・秋・冬の3つの季節をまたぐ長い学期でした。

今日の終業式では、次のようなあいさつをしました。

〈前略〉今年度みなさんに求めている姿は『『自律』を行動で示す、がってしない飯豊中生』ですが、2学期の始業式で、自律しているかどうかを見るとき判断材料は何だと言ったか覚えていますか。そうです。「何々してくれない」と言わないということでした。つまり、他人のせいにはせず、自分の頭で考え、自分はどうした方がよいか、どうしなければならないかを判断し、行動する。そして、やったことについては自分で責任を引き受ける。2学期をふり返って、どうだったでしょう。

私は、このことについて最も印象に残っているのは運動会です。8月上旬の大雨でグラウンドに土砂や丸太が流れ込み、半分近くが使えなくなりました。その時



なさんは、「国や県が動いてくれない」「大人が助けてくれない」ということではなく、自分たちでやれることはやろうと土砂の撤去に取り組みました。コロナで運動会が延期になったときも、「予定どおりに開催してくれない」などと不平を口にせず、下がってしまいそうなモチベーションを何とか維持して、1週間前あたりから練習や準備にエネルギーをぶつけました。そして、当日は両



組とも力を出し切って競い合うとともに、相手の頑張りを認め、互いに称え合う姿が見られました。私は皆さんのそんな姿がとてもうれしかったです。心が躍るとともに、温かい気持ちになりました。



今、運動会のことを取り上げましたが、「何々してくれない」と言



わないという姿を、私は先生方からいろいろ聞いています。この長い2学期で、皆さんはたくさんのことを身につけ、大きく逞しく成長しました。その成長に大きな拍手を送ります。

さて、最後に、「一年の計は元旦にあり。」という言葉があります。新しい年を迎えるにあたり、その一年になすべきことを、年の初めの元日の朝にきちんと計画を立てる。そうすることで、その一年が有意義な一年になるということなんですね。私は何にしようか、今考えているところです。皆さんも、一年の計画を考えて、できれば文字で書いてみてください。きっといい一年になるでしょう。

それでは、この休みは10日間と短いですが、家族団らん、お家の人と楽しく過ごしてください。もちろん年末の大掃除のお手伝いも忘れずに。3年生は、進路実現のための追い込みの時期です。逃げずに、ごまかさずに、勉強に向き合ってください。

くれぐれも事故にあったり、生活リズムを崩して病気になったりしないよう気をつけましょう。



1月6日の始業式、154人がみんな元気で会えるように強く願ってあいさつとします。



〈各学年代表のあいさつ〉

佳い年をお迎えください。

